

平成25年度 事務事業マネジメントシート

事業名	障害者支援計画推進事業			会計	款	項	目	大	小
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	障害者支援課				
施策	4-7	誰もが安心して利用できる社会サービス体制づくり		主管課長	小西 和典				

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	障害者	意図	障害者基本法に基づく「流山市障害者計画」と障害者自立支援法に基づく「流山市障害福祉計画」の策定と進行管理をおこなうことで障害福祉の増進を図る。
事業内容	流山市福祉推進会議を開催し「流山市障害者計画」及び「流山市障害福祉計画」の進捗状況を点検する。			
事業開始から現在までの状況変化	平成23年度に第四次流山市障害者計画（平成21年度～平成26年度）、第3期流山市障害福祉計画（平成24年度～平成26年度）を策定し年2回の進捗状況の点検を行っている。平成26年度に第五次障害者計画（平成27年度～平成32年度）、第4期流山市障害福祉計画（平成27年度～平成29年度）を策定する。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		委員参加者数	22	22	19	人	
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成23年度に第四次流山市障害者計画（平成21年度～平成26年度）、第3期流山市障害福祉計画（平成24年度～平成26年度）を策定し、年2回の進捗状況の点検を実施。平成26年度に第五次障害者計画（平成27年度～平成32年度）、第4期流山市障害福祉計画（平成27年度～平成29年度）を策定する。			
事務事業の総コスト(a=b+c)	396,640	391,900	350,170				
事業費(b)(円)	158,400	165,600	129,600				
うち一般財源	158,400	165,600	129,600				
職員給与費(c)(円)	238,240	226,300	220,570				
人役・職員(人)	0.03	0.03	0.03				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)	0.01	0.01	0.01				
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					
					コストの削減	A 削減の余地はない

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H25)の改善計画	障害者総合支援法の施行により、難病患者が加わった。それに伴う計画内容の見直しが必要か判断をする。	取り組みの課題	年間をとおして、難病患者のサービス利用申請は1件のみであり、計画内容を変更する必要はなかった。年度途中から福祉手当の見直しが始まり、次期計画で反映する施設整備の明確化が必要となる。
今年度(H25)に実施した取り組み	難病患者の福祉サービスの利用申請状況を把握し、計画の変更および見直しが必要か判断する。	今後の改善計画	平成26年度において平成27年度から始まる第五次障害福祉計画・第4期障害福祉計画を策定する。特に福祉手当見直しにより示された、施設整備計画をしっかりと盛り込むこと。